

第156回教育研究評議会議事録（要録）

平成30. 3. 14（水）15：30 ～ 17：45

場 所： 5 F 1 会 議 室

出席者	越智，宮谷，相田，佐藤（利），山本，高田，平川，片山，古澤，丸山，木原，神谷，寺本，相原，江頭，千田，加藤（功），高野，岩永，山崎，久保田，友澤，小山，草原，瀧，楯，小原，安井，片岡，河原，菅田，吉村，実岡，馬場，秋野，松浦，津賀，島田，藤原，圓山，仁科，横山，大膳，西村，橋本，吉田，坂田，クロード 以上 48人
欠席者	渡邊（聡），秀，加藤（純），田中
オブザーバー	野上，高橋，竹内，畑尾，土肥，小澤，原（義），盛井，高谷，佐野，原（準），渡邊（博），三分一，山内，松永，眞田，郷原，長谷川，吉岡，下田，太呉，佐々本

（前回議事要録の確認）

（議事）

1. 学生の懲戒について ----- 別紙1
（学長提案・説明）
（教育研究評議会メンバーのみによる審議。関係職員のみオブザーバー出席）

広島大学学生懲戒規則に基づく本学学生の懲戒処分について提案・説明があり，審議の結果，原案のとおり承認した。

2. 平成30年度年度計画について ----- 別紙2
（学長提案・説明）

第3期（平成28年度から平成33年度）の中期目標，中期計画及び平成29年度年度計画の進捗状況を踏まえ作成した「平成30年度年度計画（案）」について提案・説明があり，審議の結果，原案のとおり承認し，役員会（経営に関する事項については経営協議会の議を経て役員会）へ付議することとした。

3. 平成31年度教育研究組織整備について ----- 別紙3
（学長提案・宮谷理事・副学長（教育・東千田担当）説明）

平成31年度の教育研究組織整備のうち，文部科学省への手続きを要する，統合生命科学研究科及び医系科学研究科の新設並びに新設に伴う入学定員の改定等について提案・説明があり，審議の結果，原案のとおり承認し，経営協議会及び役員会へ付議することとした。

4. 学生の表彰について ----- 別紙4
（古澤副学長（学生支援担当）提案・説明）

各学部長等から表彰対象者として38件（59名）の推薦があり，審査会の審査結果に基づく表彰候補者35件（54名）について提案・説明があり，審議の結果，原案のとおり表彰することを承認した。

5. 経営協議会の学外委員について ----- 別紙5
（学長提案・説明）

経営協議会の学外委員について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり、新たに結城 章夫氏（山形大学 名誉教授）を任命（任期：平成30年4月1日～平成31年3月31日）することを承認した。

6. 教育研究評議会評議員の選出について ----- 別紙6
(学長提案・説明)

本学のグローバル化を教育面・研究面から推進するため、フンク カロリン教授（大学院総合科学研究科配属）及び女性研究者の活躍を促進するため、田中 純子教授（大学院医歯薬保健学研究科配属）を評議員に選出することについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

7. 評価委員会委員の選出について ----- 別紙7
(学長提案・説明)

評価委員会委員の交替に伴う評価委員会委員の選出について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

8. 医療系トランスレーショナルリサーチ推進機構の設置について ----- 別紙8
(学長提案・木原副学長（研究倫理担当）説明)

本学の医学系研究等の情報分析及び実用化についての推進方策の設定等を通じて、それらを有機的に統合し、基礎研究から臨床研究に至る橋渡し研究をシームレスに推進することを目的として、学長の下に「広島大学医療系トランスレーショナルリサーチ推進機構」を設置することについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、役員会へ付議することとした。

9. 学内共同教育研究施設の設置について ----- 別紙9
(学長提案・木原副学長（研究倫理担当）説明)

本学における研究シーズの開発及び管理と一元的なパイプラインの確立により関連機関と連携して橋渡し研究を推進するとともに、次世代の橋渡し研究を担う人材を育成することを目的として、広島大学トランスレーショナルリサーチセンターを学内共同教育研究施設として設置することについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、経営協議会及び役員会へ付議することとした。

10. オープンアクセス方針の策定について ----- 別紙10
(寺本副学長（図書館担当）提案・説明)

「広島大学基本理念」に基づき、研究成果を世界に発信することにより、学術研究のさらなる発展に寄与するとともに、研究成果の透明性を確保し、社会に対する説明責任を果たすことを目的として、オープンアクセスに関する方針を定めることについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、役員会へ付議することとした。

なお、評議員から「広島大学学術情報リポジトリ」へ登録する研究者に名誉教授を加えることについて提案があり、学長へ一任することとした。

11. 学則の改正について ----- 別紙 11
(学長提案・片山理事(財務・総務担当)説明)

情報科学部の新設，トランスレーショナルリサーチセンターの設置，サステナブル・ディベロップメント実践研究センターの廃止及び平和科学研究センターの名称変更に伴う広島大学学則の改正について提案・説明があり，審議の結果，原案のとおり承認し，役員会へ付議することとした。

12. 通則等の改正について ----- 別紙 12
(宮谷理事・副学長(教育・東千田担当)提案・説明)

情報科学部の設置，総合科学部国際共創学科の設置，工学部の改組，医学部入学定員の増員並びに日本語及び日本事情に関する科目の開設部局等の変更に伴う広島大学通則等の改正について提案・説明があり，審議の結果，原案のとおり承認の上，中期計画の変更認可日をもって制定し，平成30年4月1日から施行することとした。

13. 就業規則の改正等について ----- 別紙 13
(片山理事(財務・総務担当)提案・説明)

人事制度の改正に伴う就業規則の改正等(平成30年4月1日施行分)について提案・説明があり，審議の結果，原案のとおり承認し，各事業場の過半数代表からの意見書を添えて，役員会へ付議することとした。

(主な改正内容)

- ・クロスアポイントメント制度の見直し
- ・配偶者同行休業制度の導入
- ・勤勉手当の勤務成績割合の改定及び昇給抑制の回復措置の実施
- ・契約職員の単価の見直し
- ・職名(外国人研究員)の廃止
- ・パートタイム勤務者の病気休暇(無給)の取得単位の拡大
- ・職名(Special Professor, Splendid Professor)の新設
- ・附属学校における非常勤講師の雇用契約期間の限度の変更

14. 学生表彰基準の一部改正について ----- 別紙 14
(古澤副学長(学生支援担当)提案・説明)

大学院生に係る表彰基準の見直しに伴う広島大学学生表彰基準の改正について提案・説明があり，審議の結果，原案のとおり承認の上，本日付けで制定し，平成30年4月1日から施行することとした。

15. 学生懲戒規則の一部改正について ----- 別紙 15
(古澤副学長(学生支援担当)提案・説明)

懲戒処分の手続，懲戒処分の効力発生日及び停学期間の起算日を明確にすること等に伴う広島大学学生懲戒規則の改正について提案・説明があり，審議の結果，原案のとおり承認の上，本日付けで制定し，平成30年4月1日から施行することとした。

16. 医の倫理に関する審査手数料の徴収等について ----- 別紙 16
(学長提案・木原副学長(研究倫理担当)説明)

人を対象とする医学系研究等の倫理審査に関して手数料を徴収するとともに、監督者の見直し等を行うこと及びこれらに関する規則の改正について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、役員会へ付議することとした。

17. 臨床研究審査委員会規則の制定について ----- 別紙 17
(学長提案・木原副学長(研究倫理担当)説明)

本学及び地域における臨床研究を推進するため、臨床研究法の施行に伴い、広島大学臨床研究審査委員会規則を制定することについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、役員会へ付議することとした。

18. ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)事業実施に伴う規則の改正等について ----- 別紙 18
(相田理事・副学長(大学改革担当)提案・説明)

平成29年度に採択された広島大学ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)事業の一環として、研究活動の継続を断念した女性研究者の研究活動の再開を促進するため、博士課程後期の入学料の不徴収を実施することに伴う広島大学大学院規則の改正及び入学料の不徴収に関する要項を制定することについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、本日付けで制定・施行することとした。

(報告)

1. スーパーグローバル大学創成支援事業の中間評価結果について ----- 資料 1
(宮谷理事・副学長(教育・東千田担当)報告)

スーパーグローバル大学創成支援事業に係る中間評価結果について、スーパーグローバル大学創成支援プログラム委員会委員長から通知があった旨、報告があった。

2. 共同研究講座等の設置について ----- 資料 2
(学長、木原副学長(研究倫理担当)(トランスレーショナル・リサーチセンター設立準備委員会委員長)、安井大学院医歯薬保健学研究科長、吉村大学院生物圏科学研究科長及び橋本産学・地域連携センター長報告)

広島大学共同研究講座及び共同研究部門規則に基づき、平成30年4月1日付けで共同研究講座等の設置を決定した旨、報告があった。

- ・「バイオデザイン共同研究講座」(トランスレーショナルリサーチセンター)
- ・「運動器超音波医学共同研究講座」, 「先進画像診断開発共同研究講座」, 「先端生体機能画像開発共同研究講座」(大学院医歯薬保健学研究科)
- ・「鉄鋼副産物環境改善技術共同研究講座」(大学院生物圏科学研究科)
- ・「東広島市政策課題共同研究部門」(産学・地域連携センター)

3. 共同研究講座の変更について ----- 資料3
(学長及び河原大学院工学研究科長報告)

広島大学共同研究講座及び共同研究部門規則に基づき、大学院工学研究科に設置している共同研究講座「コベルコ建機次世代先端技術共同研究講座」(平成27年4月1日設置)の設置期間を平成31年3月31日まで延長することに併せて、平成30年4月1日から「コベルコ建機先端制御技術共同研究講座」と「コベルコ建機次世代ヒューマンインターフェース共同研究講座」に分割することを決定した旨、報告があった。

4. 寄附講座の期間更新について ----- 資料4
(学長及び安井大学院医歯薬保健学研究科長報告)

広島大学寄附講座及び寄附研究部門規則に基づき、医学部に設置している寄附講座「地域医療システム学講座」(平成22年4月1日設置)の設置期間を平成31年3月31日まで更新することを決定した旨、報告があった。

5. 平成30年度和文・英文シラバスの入力率について ----- 資料5
(宮谷理事・副学長(教育・東千田担当)報告)

平成30年度和文・英文シラバスの入力率(3月12日現在)について報告があり、併せて入力率100%に向け、協力依頼があった。

6. 平成32年度入学者選抜の基本方針について ----- 資料6
(宮谷理事・副学長(教育・東千田担当)報告)

広島大学における平成32年度入学者選抜の基本方針について報告があった。

7. 博士課程教育リーディングプログラム平成23年度採択プログラムの事後評価結果について ----- 資料7
(神谷副学長(復興支援・被ばく医療担当)報告)

博士課程教育リーディングプログラム平成23年度採択プログラムに係る事後評価結果について、博士課程教育リーディングプログラム委員会委員長から通知があった旨、報告があった。

8. 安否確認訓練の実施結果について ----- 資料8
(片山理事(財務・総務担当)報告)

安否確認訓練の実施結果について報告があった。

9. 各種表彰等の受賞者について ----- 資料9
(河原大学院工学研究科長報告)

各種表彰等の受賞者について報告があった。

10. その他

- ・ 学長から、大学入試答案への解答の傾向、留意点など受験生に伝えたい情報を入学センターで取りまとめて、4月下旬から受験生等にフィードバックすることについて報告があった。
- ・ 寺本副学長（図書館担当）から、学生の学習環境の充実のため、4月から中央図書館を24時まで開館することについて報告があった。

以上（資料添付略）